



各位

平成27年1月28日

上場会社名 任天堂株式会社
 代表者 取締役社長 岩田 聡
 (コード番号 7974)
 問合せ先責任者 常務取締役 経営統括本部長 君島 達己
 (TEL 075-662-9600)

通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月7日に公表しました平成27年3月期の連結業績予想を修正することとし、また、同日に公表しました平成27年3月期の配当予想を修正することとしましたので、お知らせします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-------------------------|----------|----------|--------|----------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 590,000 | 40,000 | 35,000 | 20,000 | 168.96 |
| 今回修正予想(B) | 550,000 | 20,000 | 50,000 | 30,000 | 253.44 |
| 増減額(B-A) | △ 40,000 | △ 20,000 | 15,000 | 10,000 | |
| 増減率(%) | △ 6.8 | △ 50.0 | 42.9 | 50.0 | |
| (ご参考)前期実績 (平成26年3月期) | 571,726 | △ 46,425 | 6,086 | △ 23,222 | △ 183.59 |

修正の理由

第3四半期までの販売実績及びその後の状況を踏まえた結果、売上高及び営業利益が当初の想定を下回る見込みとなりました。また、昨今の為替相場の状況を勘案し、前提レートをドルは1USDドル100円から115円、ユーロは1ユーロ140円から130円に見直した結果、経常利益及び当期純利益が当初の想定を上回る見込みとなりました。

なお、新たに見直した通期販売予想数量は本日(平成27年1月28日)公表しました「平成27年3月期 第3四半期決算短信[日本基準](連結)」の8ページをご覧ください。

● 配当予想の修正について

| | 年間配当金 | | | | 合計 |
|-----------------------|-------|-------|-------|--------|--------|
| | 第1四半期 | 第2四半期 | 第3四半期 | 期末 | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 前回予想 (平成26年5月7日発表) | — | 0.00 | — | 120.00 | 120.00 |
| 今回予想 | | | | 130.00 | 130.00 |
| 当期実績 | — | 0.00 | — | | |
| 前期実績 (平成26年3月期) | — | 0.00 | — | 100.00 | 100.00 |

修正の理由

従来からの配当方針に基づき、年間配当金は連結営業利益の33%を配当総額の基準とし、期末時点で保有する自己株式数を差し引いた発行済み株式数で除した金額の10円未満を切り上げた金額か、もしくは連結配当性向50%を基準として10円未満を切り上げた金額の、いずれか高い方を1株当たり年間配当金として決定します。

平成27年3月期連結業績予想の修正のとおりになりますと、1株当たりの期末配当金及び年間配当金は130円となる予定です。

※ 将来に関する記述等についての注意事項

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでいます。現実の結果(実際の業績及び配当予想額を含みますが、これに限られません。)は様々な要因の変化により、これら見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご理解ください。

なお、「1株当たり当期純利益」の予想数値の算出に使用した発行済株式数は、現在予想される期中平均株式数です。

以上